



Cisco Unified IP Phone の リモート モニタ

Cisco Unified IP Phone には、それぞれ Web ページがあります。この Web ページで、電話機に関する次のような情報を表示できます。

- デバイス情報
- ネットワーク設定情報
- ネットワーク統計
- デバイス ログ
- ストリームの統計

この章では、電話機の Web ページから取得可能な情報について説明します。この情報は、電話機の操作のリモート モニタやトラブルシューティングに役立てることができます。

また、この情報の多くは、電話機から直接取得することもできます。詳細については、[第 7 章「Cisco Unified IP Phone のセキュリティ情報、モデル情報、ステータス、および統計の表示」](#)を参照してください。

Cisco Unified IP Phone 7970G/7971G-GE のトラブルシューティングの詳細については、[第 9 章「トラブルシューティングおよびメンテナンス」](#)を参照してください。

この章は、次の項で構成されています。

- [電話機の Web ページへのアクセス \(P.8-2\)](#)
- [Web ページへのアクセスの無効化および有効化 \(P.8-4\)](#)

- デバイス情報 (P.8-5)
- ネットワークの設定 (P.8-6)
- ネットワーク統計 (P.8-11)
- デバイスログ (P.8-14)
- ストリームの統計 (P.8-15)

電話機の Web ページへのアクセス

Cisco Unified IP Phone の Web ページにアクセスするには、次の手順を実行します。



(注)

Web ページにアクセスできない場合は、アクセスが無効になっている可能性があります。詳細については、P.8-4 の「Web ページへのアクセスの無効化および有効化」を参照してください。

手順

ステップ 1 次のいずれかの方法で、Cisco Unified IP Phone の IP アドレスを取得します。

- Cisco Unified CallManager で、[デバイス] > [電話] を選択して、電話機を検索します。Cisco Unified CallManager に登録されている電話機の場合は、IP アドレスが [電話の設定 (Phone Configuration)] Web ページの上部に表示されます。
- 電話機で設定ボタンを押し、[ネットワークの設定] を選択してから [IP アドレス] オプションまでスクロールします。

ステップ 2 Web ブラウザを開いて、次の URL を入力します。ここで、*IP_address* は Cisco Unified IP Phone の IP アドレスです。

`http://IP_address`

Cisco Unified IP Phone 7970G/7971G-GE の Web ページには、次のハイパーリンクが含まれています。

- **デバイス情報** : 電話機のデバイス設定と関連情報を表示します。詳細については、[P.8-5 の「デバイス情報」](#)を参照してください。
- **ネットワークの設定** : ネットワークの設定情報とその他の電話機の設定情報を表示します。詳細については、[P.8-6 の「ネットワークの設定」](#)を参照してください。
- **ネットワーク統計** : ネットワーク トラフィックに関する情報を提供する、次のハイパーリンクが含まれます。
 - **イーサネット情報** : イーサネット トラフィックに関する情報が表示されます。詳細については、[P.8-11 の「ネットワーク統計」](#)を参照してください。
 - **アクセス** : 電話機の PC ポートとの間で送受信されるネットワーク トラフィックに関する情報を表示します。詳細については、[P.8-11 の「ネットワーク統計」](#)を参照してください。
 - **ネットワーク** : 電話機のネットワーク ポートとの間で送受信されるネットワーク トラフィックに関する情報を表示します。詳細については、[P.8-11 の「ネットワーク統計」](#)を参照してください。
- **デバイスログ** : トラブルシューティングに使用できる情報を提供する次のハイパーリンクが含まれます。
 - **コンソールログ** : 個々のログ ファイルへのハイパーリンクが含まれます。詳細については、[P.8-14 の「デバイスログ」](#)を参照してください。
 - **コアダンプ** : 個々のダンプ ファイルへのハイパーリンクが含まれます。
 - **ステータスメッセージ** : 電話機に最後に電源が投入されてから電話機が生成したステータス メッセージの中で最近のものを最大 10 件まで表示します。詳細については、[P.8-14 の「デバイスログ」](#)を参照してください。
 - **デバッグの表示** : トラブルシューティング時に Cisco TAC のサポートが必要な場合に役立つ可能性のあるメッセージを表示します。詳細については、[P.8-14 の「デバイスログ」](#)を参照してください。
- **ストリームの統計** : [ストリーム 1]、[ストリーム 2]、および [ストリーム 3] のハイパーリンクが含まれます。これらは各種ストリーム統計を表示します。詳細については、[P.8-15 の「ストリームの統計」](#)を参照してください。

Web ページへのアクセスの無効化および有効化

セキュリティを確保するために、電話機の Web ページへのアクセスを禁止する場合があります。この場合、この章で説明する Web ページおよび電話機のユーザ オプション Web ページへのアクセスを禁止します。

電話機の Web ページへのアクセスを無効にするには、Cisco Unified CallManager の管理ページで次の手順を実行します。

-
- ステップ 1** [デバイス] > [電話] を選択します。
 - ステップ 2** 電話機を検索する条件を指定して [検索] をクリックするか、または [検索] をクリックしてすべての電話機のリストを表示します。
 - ステップ 3** デバイス名をクリックして、そのデバイスの [電話の設定 (Phone Configuration)] ウィンドウを開きます。
 - ステップ 4** [Web アクセス] ドロップダウンリストボックスから [無効] を選択します。
 - ステップ 5** [更新] をクリックします。



(注) Cisco Quality Report Tool などの一部の機能は、電話機の Web ページにアクセスしないと正しく動作しません。また、Web アクセスを無効にすると、CiscoWorks などの Web アクセスに依存するサービスビリティ アプリケーションにも影響します。

無効になっている Web ページへのアクセスを有効にするには、上記のアクセスを無効にする手順を参照してください。同じ手順に従いますが、ステップ 4 で [有効] を選択します。

デバイス情報

電話機の Web ページの [デバイス情報] 領域には、電話機のデバイス設定と関連情報が表示されます。表 8-1 に、これらの項目を示します。

[デバイス情報] 領域を表示するには、P.8-2 の「電話機の Web ページへのアクセス」の説明に従って電話機の Web ページにアクセスし、次に [デバイス情報] ハイパーリンクをクリックします。

表 8-1 [デバイス情報] 領域の項目

項目	説明
MAC アドレス	電話機の Media Access Control (MAC; メディア アクセス制御) アドレス。
ホスト名	DHCP サーバが電話機に割り当てたホスト名。
電話番号	電話機に割り当てられた電話番号。
アプリケーション ロード ID	電話機で稼働しているファームウェアの ID。
起動ロード ID	電話機で稼働しているプレインストール済みのロードの ID。
バージョン	電話機で稼働している起動ロードのバージョン。
拡張モジュール 1	電話機に接続されている場合は、1 番目の Cisco Unified IP Phone 7914 拡張モジュールの電話機のロード ID。
拡張モジュール 2	電話機に接続されている場合は、2 番目の Cisco Unified IP Phone 7914 拡張モジュールの電話機のロード ID。
ハードウェアのリ ビジョン	電話機のハードウェアのバージョン。
シリアル番号	電話機のシリアル番号。
モデル番号	電話機のモデル番号。
メッセージ受信	この電話機のいずれかの回線で受信したボイス メッセージがあるかどうかを示します。

ネットワークの設定

電話機の Web ページにある [ネットワークの設定] 領域には、ネットワークの設定情報と電話機のその他の設定に関する情報が表示されます。表 8-2 に、この情報を示します。

これらの項目の多くは、Cisco Unified IP Phone の [ネットワークの設定] メニューおよび [デバイス設定] メニューから表示および設定できます。詳細については、第 5 章「機能、テンプレート、サービス、およびユーザの設定」を参照してください。

[ネットワークの設定] 領域を表示するには、P.8-2 の「電話機の Web ページへのアクセス」の説明に従って電話機の Web ページにアクセスし、次に [ネットワークの設定] ハイパーリンクをクリックします。

表 8-2 [ネットワークの設定] 領域の項目

項目	説明
DHCP サーバ	電話機の IP アドレス取得元となる Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) サーバの IP アドレス。
BOOTP サーバ	電話機が Bootstrap Protocol (BootP; ブートストラップ プロトコル) サーバから設定を取得するかどうかを示します。
MAC アドレス	電話機の MAC アドレス。
ホスト名	DHCP サーバが電話機に割り当てたホスト名。
ドメイン名	電話機が常駐している Domain Name System (DNS; ドメイン ネーム システム) ドメインの名前。
IP アドレス	電話機の Internet Protocol (IP; インターネット プロトコル) アドレス。
サブネットマスク	電話機で使用されるサブネットマスク。
TFTP サーバ 1	電話機で使用される、プライマリの Trivial File Transfer Protocol (TFTP) サーバ。
デフォルトルータ 1 ~ 5	電話機が使用しているデフォルト ルータ (デフォルトルータ 1) と、オプションのバックアップルータ (デフォルトルータ 2 ~ 5)。

表 8-2 [ネットワークの設定] 領域の項目 (続き)

項目	説明
DNS サーバ 1 ~ 5	電話機が使用するプライマリ DNS サーバ (DNS サーバ 1) およびオプションのバックアップ DNS サーバ (DNS サーバ 2 ~ 5)。
Operational VLAN ID	電話機が所属する、Cisco Catalyst スイッチに設定された補助 Virtual Local Area Network (VLAN; バーチャル LAN)。
Admin.VLAN ID	電話機がメンバーになっている補助 VLAN。
CallManager 1 ~ 5	<p>電話機を登録可能な Cisco Unified CallManager サーバのホスト名または IP アドレス (優先順位順)。Cisco Unified CallManager の限定機能を提供できる Survivable Remote Site Telephony (SRST) ルータが使用可能な場合、その SRST ルータの IP アドレスも表示されます。</p> <p>使用可能なサーバについては、この項目に Cisco Unified CallManager サーバの IP アドレスと、次の状態のいずれかが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • アクティブ：電話機に現在コール処理サービスを提供している Cisco Unified CallManager サーバ。 • スタンバイ：現在のサーバが使用不能になった場合に、電話機が切り替える Cisco Unified CallManager サーバ。 • ブランク：現在、Cisco Unified CallManager サーバには接続されていません。 <p>オプションには、SRST 指定も含めることができます。これは、限定された Cisco Unified CallManager 機能を提供できる SRST ルータを示します。このルータは、他のすべての Cisco Unified CallManager サーバが到達不能になった場合に、コール処理の制御を担います。SRST Cisco Unified CallManager は、アクティブな場合でも、常にサーバリストの最後に表示されます。SRST ルータアドレスは、Cisco Unified CallManager の [デバイスプール (Device Pool)] セクションで設定します。</p>

表 8-2 [ネットワークの設定] 領域の項目 (続き)

項目	説明
情報 URL	電話機に表示されるヘルプ テキストの URL。
ディレクトリ URL	電話機でディレクトリ情報の取得元となるサーバの URL。
メッセージ URL	電話機でメッセージ サービスの取得元となるサーバの URL。
サービス URL	電話機が Cisco Unified IP Phone サービスを取得するサーバの URL。
DHCP を使う	電話機で DHCP が使用されているかどうかを示します。
DHCP アドレスを解放する	電話機の [ネットワークの設定] メニューの [DHCP アドレスを解放する] オプションの設定を示します。
代替 TFTP	電話機が代替 TFTP サーバを使用しているかどうかを示します。
アイドル URL	電話機が [URL のアイドル時間] で指定された時間にわたって使用されず、メニューが開かれていない場合に表示される URL。
URL のアイドル時間	何秒数間電話機が使用されず、メニューが開かれなかった場合に、[アイドル URL] に指定された XML サービスがアクティブになるかを示します。
プロキシサーバの URL	電話機の HTTP クライアントの代わりにローカル以外のホストアドレスに HTTP 要求を送信し、ローカル以外のホストから電話機の HTTP クライアントへの応答を提供するプロキシサーバの URL。
認証 URL	電話機の Web サーバに発行された要求を検証するために、電話機が使用する URL。

表 8-2 [ネットワークの設定] 領域の項目 (続き)

項目	説明
SW ポート設定	<p>スイッチ ポートの速度と二重化モード。次のいずれかになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • A : 自動ネゴシエーション • 10H : 10-BaseT/ 半二重 • 10F : 10-BaseT/ 全二重 • 100H : 100-BaseT/ 半二重 • 100F : 100-BaseT/ 全二重 • 1000H : 1000-BaseT/ 半二重 • 1000F : 1000-BaseT/ 全二重 • リンクがありません : スイッチ ポートへの接続がありません。
PC ポート設定	<p>PC ポートの速度と二重化モード。次のいずれかになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • A : 自動ネゴシエーション • 10H : 10-BaseT/ 半二重 • 10F : 10-BaseT/ 全二重 • 100H : 100-BaseT/ 半二重 • 100F : 100-BaseT/ 全二重 • 1000H : 1000-BaseT/ 半二重 • 1000F : 1000-BaseT/ 全二重 • リンクがありません : PC ポートへの接続がありません。
TFTP サーバ 2	<p>プライマリ TFTP サーバが使用不能になった場合に、電話機が使用するバックアップ TFTP サーバ。</p>
ユーザロケール	<p>電話機のユーザに関連付けられているユーザ ロケール。言語、フォント、日付と時刻の形式、および英数字キーボードのテキスト情報など、ユーザをサポートするための一連の詳細情報を示します。</p>

表 8-2 [ネットワークの設定] 領域の項目 (続き)

項目	説明
ネットワークロケール	電話機のユーザに関連付けられたネットワーク ロケール。電話機が使用するトーンと断続周期の定義など、特定の場所にある電話機をサポートするための一連の詳細情報を示します。
ヘッドセットを使う	電話機のヘッドセット ボタンが有効になっているかどうかを示します。
ユーザロケールバージョン	電話機にロードされたユーザ ロケールのバージョン。
ネットワークロケールバージョン	電話機にロードされたネットワーク ロケールのバージョン。
PCポートを無効にする	電話機の PC ポートが有効になっているか無効になっているかを示します。
スピーカを使う	電話機のスピーカフォンが有効になっているかどうかを示します。
GARP を使う	電話機が Gratuitous ARP 応答から MAC アドレスを取得するかどうかを示します。
ボイス VLAN を使う	電話機が、PC ポートに接続されたデバイスに、ボイス VLAN へのアクセスを許可するかどうかを示します。
自動回線選択を使う	電話機が、すべての回線上でコール フォーカスを着信コールに移動するかどうかを指定します。
通話制御の DSCP	コール制御シグナリングの DSCP IP 分類。
設定の DSCP	電話機の設定転送の DSCP IP 分類。
サービスの DSCP	電話機ベースのサービスの DSCP IP 分類。
セキュリティモード	電話機に設定されているセキュリティ モードを表示します。
Web アクセス可能	電話機の Web アクセスが有効 (Yes) か無効 (No) かを示します。

表 8-2 [ネットワークの設定] 領域の項目 (続き)

項目	説明
PCポートへのスパン	電話機が、ネットワーク ポートで送信および受信したパケットを、アクセス ポートへ転送するかどうかを示します。
PC VLAN	PC に送信されたパケットから 802.1P/Q タグを識別し、削除するために使用される VLAN。

ネットワーク統計

電話機の Web ページにある次の [ネットワーク統計] 領域には、電話機のネットワーク トラフィックに関する情報が表示されます。

- [イーサネット情報] 領域：イーサネット トラフィックに関する情報が表示されます。表 8-3 に、この領域の項目を示します。
- [アクセス] 領域：電話機の PC ポートとの間のネットワーク トラフィックに関する情報が表示されます。表 8-4 に、この領域の項目を示します。
- [ネットワーク] 領域：電話機のネットワーク ポートとの間のネットワーク トラフィックに関する情報が表示されます。表 8-4 に、この領域の項目を示します。

[ネットワーク統計] 領域を表示するには、P.8-2 の「電話機の Web ページへのアクセス」の説明に従って、電話機の Web ページにアクセスし、[イーサネット情報]、[アクセス]、または [ネットワーク] のいずれかのハイパーリンクをクリックします。

表 8-3 [イーサネット情報] 領域の項目

項目	説明
Tx Frames	電話機が送信したパケットの総数
Tx broadcast	電話機が送信したブロードキャストパケットの総数
Tx multicast	電話機が送信したマルチキャストパケットの総数
Tx unicast	電話機が送信したユニキャストパケットの総数
Rx Frames	電話機が受信したパケットの総数

表 8-3 【イーサネット情報】領域の項目（続き）

項目	説明
Rx broadcast	電話機が受信したブロードキャストパケットの総数
Rx multicast	電話機が受信したマルチキャストパケットの総数
Rx unicast	電話機が受信したユニキャストパケットの総数
RxPacketNoDes	DMA 記述子がないために廃棄されたパケットの総数

表 8-4 【アクセス】領域および【ネットワーク】領域の項目

項目	説明
Rx totalPkt	電話機が受信したパケットの総数
Rx crcErr	CRC に失敗した受信パケットの総数
Rx alignErr	FCS が無効で、長さが 64 ～ 1,522 バイトの受信パケットの総数
Rx multicast	電話機が受信したマルチキャストパケットの総数
Rx broadcast	電話機が受信したブロードキャストパケットの総数
Rx unicast	電話機が受信したユニキャストパケットの総数
Rx shortErr	サイズが 64 バイト未満の、受信した FCS エラーパケットまたは Align エラーパケットの総数
Rx shortGood	サイズが 64 バイト未満の、受信した有効なパケットの総数
Rx longGood	サイズが 1,522 バイトを超える、受信した有効なパケットの総数
Rx longErr	サイズが 1,522 バイトを超える、受信した FCS エラーパケットまたは Align エラーパケットの総数
Rx size64	無効パケットを含めた、サイズが 0 ～ 64 バイトの受信パケットの総数
Rx size65to127	無効パケットを含めた、サイズが 65 ～ 127 バイトの受信パケットの総数
Rx size128to255	無効パケットを含めた、サイズが 128 ～ 255 バイトの受信パケットの総数

表 8-4 [アクセス] 領域および [ネットワーク] 領域の項目 (続き)

項目	説明
Rx size256to511	無効パケットを含めた、サイズが 256 ~ 511 バイトの受信パケットの総数
Rx size512to1023	無効パケットを含めた、サイズが 512 ~ 1023 バイトの受信パケットの総数
Rx size1024to1518	無効パケットを含めた、サイズが 1024 ~ 1518 バイトの受信パケットの総数
Rx tokenDrop	リソース不足によって(たとえば、FIFO オーバーフローなど) ドロップされたパケットの総数
Tx excessDefer	メディアが使用中のために送信が遅らされたパケットの総数
Tx lateCollision	パケット送信の開始から 512 ビット時間以降に衝突が発生した回数
Tx totalGoodPkt	電話機が受信した有効なパケット (マルチキャスト、ブロードキャスト、およびユニキャスト) の総数
Tx Collisions	パケットの送信中に発生した衝突の総数
Tx excessLength	パケットの送信試行が 16 回に達したため、送信されなかったパケットの総数
Tx broadcast	電話機が送信したブロードキャストパケットの総数
Tx multicast	電話機が送信したマルチキャストパケットの総数
近接デバイス ID	このポートに接続されているデバイスの ID
近接 IP アドレス	近接デバイスの IP アドレス
近接ポート	電話機が接続されている近接デバイスのポート

デバイスログ

電話機の Web ページの [デバイスログ] 領域には、電話機のモニタとトラブルシューティングに役立つ情報が表示されます。[デバイスログ] 領域にアクセスするには、[P.8-2 の「電話機の Web ページへのアクセス」](#)の説明に従って電話機の Web ページにアクセスします。

- **コンソールログ**：個々のログ ファイルへのハイパーリンクが含まれます。コンソール ログ ファイルには、電話機が受信したデバッグ メッセージとエラー メッセージが含まれます。
- **コアダンプ**：個々のダンプ ファイルへのハイパーリンクが含まれます。
- **[ステータスメッセージ] 領域**：電話機に最後に電源が投入されてから電話機が生成したステータス メッセージのうち最近のものを最大 10 件まで表示します。この情報は、電話機の [ステータスメッセージ] 画面にも表示されます。[表 7-1](#) に、表示されるメッセージを示します。
[ステータスメッセージ] 領域を表示するには、[P.8-2 の「電話機の Web ページへのアクセス」](#)の説明に従って電話機の Web ページにアクセスし、次に **[ステータスメッセージ]** ハイパーリンクをクリックします。
- **[デバッグの表示] 領域**：トラブルシューティング時に Cisco TAC のサポートが必要な場合に、役立つ可能性のあるメッセージを表示します。

ストリームの統計

Cisco Unified IP Phone は、同時に 3 つのデバイスとの間で情報をストリーミングできます。電話機は、コール中、または音声やデータの送受信サービスの稼働中に、情報をストリーミングします。

電話機の Web ページの [ストリームの統計] 領域には、ストリームに関する情報が表示されます。ほとんどのコールは 1 つのストリーム (ストリーム 1) だけを使用しますが、コールによっては 2 つまたは 3 つのストリームを使用するものもあります。たとえば、割り込みコールはストリーム 1 とストリーム 2 を使用します。

表 8-5 に、[ストリームの統計] 領域の項目を示します。

[ストリームの統計] 領域を表示するには、P.8-2 の「電話機の Web ページへのアクセス」の説明に従って、電話機の Web ページにアクセスし、次に [ストリーム 1]、[ストリーム 2]、または [ストリーム 3] のいずれかのハイパーリンクをクリックします。

表 8-5 [ストリームの統計] 領域の項目

項目	説明
ドメイン	電話機のドメイン。
リモートアドレス	ストリームの宛先の IP アドレス。
ローカルアドレス	電話機の IP アドレス。
送信者の参加	電話機がストリームの送信を開始した回数。
受信者の参加	電話機がストリームの受信を開始した回数。
バイト	電話機がストリームの送信を停止した回数。
開始時間	Cisco Unified CallManager が電話機にパケットの送信開始を要求した時間を示す内部タイム スタンプ。
ステータス	電話機がストリーミング中であるかどうか。
ホスト名	電話機のホスト名。
送信パケット	電話機が送信したパケットの総数。
送信オクテット	電話機が送信したオクテットの総数。
送信ツール	ストリームに使用された音声符号化のタイプ。

表 8-5 [ストリームの統計] 領域の項目 (続き)


項目	説明
送信レポート	このストリームの統計レポートに Web ページからアクセスがあった回数 (電話機がリセットされるとリセットされる)。
送信レポート時間	このストリームの統計レポートが生成された時刻を示す内部タイムスタンプ。
送信開始時間	ストリームが開始された時刻。
受信喪失パケット	喪失したパケットの総数。
受信ジッタ	ストリームの最大ジッタ。
受信ツール	ストリームに使用された音声符号化のタイプ。
受信レポート	このストリームの統計レポートに Web ページからアクセスがあった回数 (電話機がリセットされるとリセットされる)。
受信レポート時間	このストリームの統計レポートが生成された時刻を示す内部タイムスタンプ。
受信パケット	電話機が受信したパケットの総数。
受信オクテット	電話機が受信したオクテットの総数。
受信開始時間	Cisco Unified CallManager が電話機にパケットの受信を開始するように要求した時刻を示す内部タイムスタンプ。
音声品質メトリック	
MOS LQK	<p>5 (優良) から 1 (不良) の間で評価する Mean Opinion Score (MOS; 平均オピニオン評点) を客観的に見積もったスコア。このスコアは、音声ストリームに先行する 8 秒間の間隔における、フレーム喪失による音声秘匿イベントに基づいています。詳細については、P.9-21 の「コールの音声品質のモニタリング」を参照してください。</p> <p> (注) MOS LQK スコアは、Cisco Unified IP Phone が使用しているコーデックの種類によって異なります。</p>

表 8-5 [ストリームの統計] 領域の項目 (続き)

項目	説明
平均 MOS LQK	音声ストリーム全体を観測した平均 MOS LQK。
最小 MOS LQK	音声ストリームの開始以降に観測された最も低い MOS LQK スコア。
最大 MOS LQK	音声ストリームの開始以降に観測されたベースライン MOS LQK または最も高い MOS LQK。 これらのコーデックは、フレーム喪失なしの通常の条件で次の最大 MOS LQK スコアを提供します。 <ul style="list-style-type: none"> • G.711 は 4.5 • G.729 A /AB は 3.7
MOS LQK のバージョン	MOS LQK スコアを計算するために使用されるシスコ独自のアルゴリズムのバージョン。
累積秘匿率	秘匿フレームの総数を、音声ストリームの開始から受信した音声フレームの総数で割ったもの。
間隔秘匿率	アクティブな音声に先行する 3 秒間の間隔における、音声フレームに対する秘匿フレームの比率。Voice Activity Detection (VAD; 音声アクティビティ検出) を使用している場合、3 秒間のアクティブな音声を蓄積するには、より長い間隔が必要になることがあります。
最大秘匿率	音声ストリームの開始以降、最も高い間隔の秘匿率。
秒数を秘匿	音声ストリームの開始以降、秘匿イベント (フレーム損失) があつた秒数 ([厳密に秒数を秘匿] の値を含む)。
厳密に秒数を秘匿	音声ストリームの開始以降、5 % を超える秘匿イベント (フレーム損失) があつた秒数。

関連項目

- [Cisco Unified IP Phone の設定値の設定](#)
- [機能、テンプレート、サービス、およびユーザの設定](#)
- [コールの統計画面 \(P.7-20\)](#)
- [コールの音声品質のモニタリング \(P.9-21\)](#)

■ ストリームの統計